

平成31年産米等の第1回中間的取組状況(平成31年2月末現在)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	飼料用米		加工用米		WCS		米粉用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆		30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)
			30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)		
北海道	98,900	→	1,841	↗	4,547	↗	540	→	57	→	537	→	32,501	↗	19,134	↘	-	↗
青森	39,600	→	5,434	↘	1,726	↘	662	→	5	→	112	↗	667	↘	4,556	↘	2,770	↗
岩手	48,800	→	3,986	↘	1,199	↗	1,620	↘	58	→	171	↗	3,379	→	3,748	↘	47	↗
宮城	64,500	→	5,553	↗	1,107	↘	2,006	↗	68	→	213	↗	2,162	↗	10,198	↗	1,404	↗
秋田	75,000	→	1,993	↘	9,786	→	1,229	→	233	↗	252	→	309	↘	7,835	↗	2,393	↗
山形	56,400	→	3,704	↘	4,141	↗	908	↗	136	↘	226	↗	79	↗	4,839	↘	3,508	↘
福島	61,200	→	5,275	→	439	→	1,052	↘	2	↘	38	↗	207	↗	885	→	3,170	↘
茨城	66,800	→	8,003	→	1,260	→	550	↘	39	→	224	↗	4,718	→	2,335	→	122	↗
栃木	54,700	↘	9,155	↗	2,023	↘	1,626	→	604	↗	54	↗	10,900	→	2,176	↘	1,046	↗
群馬	13,700	↘	1,243	↘	1,480	→	519	↗	324	↘	3	→	6,679	↗	122	↗	2	→
埼玉	30,800	→	1,669	↗	296	↗	120	→	618	↗	12	↗	4,752	→	433	→	38	↗
千葉	53,900	→	4,379	↗	1,583	→	984	↘	44	↗	19	↗	557	→	581	↗	120	↗
東京	133	→	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	3,080	→	13	→	-	-	-	-	-	-	-	-	7	→	9	→	-	-
新潟	104,700	→	2,908	↘	7,851	↘	386	↗	1,932	↘	866	↗	185	↗	4,310	↘	2,677	↗
富山	33,300	→	1,229	↗	1,549	→	405	↘	78	→	219	↗	3,309	↘	4,684	→	2,086	↗
石川	23,200	→	645	→	795	→	87	→	71	→	163	↘	1,091	↗	1,208	→	875	↗
福井	23,600	↘	1,217	→	741	↗	102	↘	91	↗	117	↗	4,781	↘	1,760	↗	469	↗
山梨	4,820	→	16	→	78	↘	12	→	3	↗	0	→	61	→	117	→	-	-
長野	31,300	→	267	→	745	↘	240	→	23	↘	61	→	2,336	↗	1,420	↗	44	↗
岐阜	21,500	→	2,347	→	934	→	208	→	27	→	49	↗	3,405	→	2,811	→	48	→
静岡	15,700	→	1,139	↘	104	↗	217	↗	10	→	2	→	732	→	156	→	-	-
愛知	26,700	→	1,449	→	668	→	193	→	63	→	21	↗	5,408	↗	4,116	→	79	↗
三重	27,100	→	1,691	→	249	→	239	→	86	→	43	↗	6,391	→	4,284	→	-	↗

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「31年産の動向(対前年実績)」は、30年産作付実績と比較し、「↗:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↘:減少傾向」で分類。

(注2) 主食用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年12月10日統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、米粉用米、新市場開拓用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「30年産実績(ha)」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積で、二毛作を含む。

(注4) 備蓄米の「30年産実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

平成31年産米等の第1回中間的取組状況(平成31年2月末現在)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	飼料用米		加工用米		WCS		米粉用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		麦		大豆		30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)
			30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)	30年産実績 (ha)	31年産の動向 (対前年実績)		
滋賀	30,100	→	941	→	1,188	↓	255	↓	31	↑	80	↑	7,672	↓	6,439	→	200	↑
京都	13,900	→	122	↑	512	↑	107	↑	6	↑	12	↑	251	→	247	↑	-	-
大阪	5,000	↓	6	→	0	→	-	-	4	→	-	-	3	→	5	→	-	-
兵庫	35,500	→	281	→	639	↑	787	↑	26	↓	6	→	2,291	→	2,019	→	-	-
奈良	8,530	→	43	→	15	→	44	→	30	↓	-	-	107	→	51	→	-	-
和歌山	6,430	→	3	↓	-	-	2	↓	-	-	-	-	1	→	15	→	-	-
鳥取	12,700	→	794	→	18	→	359	→	0	→	-	-	130	→	668	→	67	↓
島根	17,200	→	983	↓	242	↑	533	↓	2	↑	0	→	583	→	577	↓	14	↓
岡山	29,400	→	1,254	→	434	→	367	→	65	↑	5	↑	2,805	→	1,216	→	146	↓
広島	22,900	→	441	→	350	↑	562	↑	112	→	3	→	254	↑	343	↓	-	-
山口	18,900	↓	874	→	924	↑	305	→	9	→	1	↑	1,842	↑	829	→	-	-
徳島	11,200	↓	543	↑	26	↑	217	→	15	↓	20	↑	120	↑	22	↓	166	↑
香川	12,500	→	131	↑	42	↓	111	→	7	↓	-	-	2,605	→	52	↑	-	-
愛媛	13,900	→	319	↓	36	→	135	↑	4	↓	6	→	1,918	→	322	→	-	-
高知	11,400	→	944	→	58	↓	228	→	18	→	-	-	9	→	69	→	2	→
福岡	34,900	→	2,033	↑	243	↓	1,500	↑	183	↑	9	→	21,295	↑	8,263	↑	33	↑
佐賀	24,000	→	584	→	267	↑	1,399	→	9	→	4	→	20,541	→	7,894	→	41	↑
長崎	11,400	→	131	→	10	→	1,204	→	6	→	-	-	1,189	→	354	→	-	-
熊本	32,300	→	1,269	↑	754	↓	7,748	→	161	↑	20	↑	6,402	→	2,084	→	18	→
大分	20,600	→	1,428	↓	101	↓	2,451	→	17	→	-	-	4,648	→	1,473	→	17	↓
宮崎	14,700	→	433	↑	1,360	↑	6,682	→	17	→	10	↑	121	↑	218	→	-	-
鹿児島	18,300	↑	822	↓	967	↑	3,645	→	1	↑	-	↑	109	↓	271	↓	-	-
沖縄	716	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	→	-	-	-	-
全国計	138.6万		79,535		51,490		42,545		5,295		3,578		169,513		115,148		21,606	

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「31年産の動向(対前年実績)」は、30年産作付実績と比較し、「↑:増加傾向」、「→:前年並み傾向」、「↓:減少傾向」で分類。

(注2) 主食用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年12月10日統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 飼料用米、加工用米、WCS、米粉用米、新市場開拓用米の「30年産実績(ha)」は、平成30年産新規需要米の取組計画認定面積。麦・大豆の「30年産実績(ha)」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積で、二毛作を含む。

(注4) 備蓄米の「30年産実績(ha)」は、地域農業再生協議会が把握した面積。